

## 敦賀市深山の廃坑においてミジンツボ属*Akiyoshia*の貝類を発見

藤野 勇馬\*

A record of *Akiyoshia* sp. in Miyama, Tsuruga city.

Yuma FUJINO\*

(要旨) 敦賀市北東部にある廃坑において2015年3月12日にミジンツボ属の淡水貝類*Akiyoshia* sp. を採集した。これは県内初の記録である。

キーワード：ミジンツボ属，地下水生貝類，地下間隙，マンガン廃坑

ヌマツボ科ミジンツボ属は、殻が微小で目を持たない貝類の一群である (Kuroda & habe, 1954)。同属と同定されるものは東北から九州にかけての日本各地の鍾乳洞内の水路や河川間隙水、井戸水、伏流水などに生息することが知られている (Kuroda & Habe, 1957; Habe, 1961, 1965, 増田・内山, 2004) が、北陸地方からの記録は少なく (Kuroda & Habe, 1957)、福井県内からの記録は全くない (福井県自然環境保全調査研究会編, 1998, 福井県安全環境部自然環境課編, 2016)。著者は、2014年12月25日に敦賀市北東部に位置する深山の北側斜面にある廃坑においてミジンツボ属の貝類の生息を確認し、その後2015年3月12日に本種を採取した。これは福井県初の記録である。その重要性を鑑み、ここに報告する。

ミジンツボの一種 *Akiyoshia* sp.  
敦賀市, 3exs., 12-III-2015, 藤野勇馬採集

ミジンツボ属の生息を確認した深山北側斜面の中腹には、南北150m、東西300mほどの範囲にマンガンを採掘していたとされる廃坑が10数か所現存している。その多くは崩落が進んでいるものの、一部の廃坑は今でも進入が可能で、坑内にはコキクガシラコウモリ *Rhinolophus cornutus* やメクラチビゴムシ *Trechiamia* sp. などの洞穴性・地下間隙性生物が生息している (藤野, 未発表)。ミジンツボ属の生息が確認された坑道はそれらの中で最も西側に位置し、幅約1m、高さ約1.5m、奥行き約15mの細長い直方体型をしており、坑道の幅いっぱいには水路が流れている。この水路は最奥部の崩落堆積物下方から湧きだし、坑口から5mほどの地点で再び地中に潜る。年間を通して安定した環境となっており、水深は最も深い下流部で約6cm、水温は約13℃ではほぼ変化しない。

ミジンツボ属は水路全域に生息しており、礫や堆積物の表面によくみられる。また、水流が穏やかな下流部では水面下をほう様子も観察された。発見当初から2018年現在に至るまで生息数は概して多く、特に密度が高い最下流部では2cm四方ほどの範囲に11個体がまとまって見られることもあった。なお、水路内にはミジンツボ属に加えてメクラヨコエビ属 *Pseudocrangonyx* やメクラミズムシモドキ属 *Mackinia* などの地下水性甲殻類や、毛翅目 Trichoptera や双翅目 Diptera の幼虫などが生息していた。

今回発見されたミジンツボ属の最大個体は殻長1.7mm、殻径0.7mm、螺層数6で、既知種と比べて螺層数が多く、未知の分類群である可能性もある。ただし、現在国内で11種が記載されているミジンツボ属の貝類の中にはクルイミジンツボ *A. scalaris* のように1個体の標本のみで記載された種 (Kuroda & Habe, 1957; Habe, 1961) やイマムラミジンツボ *A. imamurai* のようにタイプシリーズ以来採集されていない種 (Habe, 1961) もあり、分類学的に再検討が必要である。

### 引用文献

- 福井県安全環境部自然環境課編, 2016, 改訂版 福井県の絶滅のおそれのある野生動植物。福井県, P259.  
福井県自然環境保全調査研究会編, 1998. みどりのデータバンク付属資料 (第2回): 福井県の陸水生物。福井県。  
Habe., T. 1961. Two New Subterranean Aquatic Snails. Venus 21 (3), 274-278.  
Habe., T. 1965. Descriptions of One New Species and One New Subspecies of Freshwater Gastropods from Japan. Venus 23 (4), 205-209.  
Kuroda, T., Habe, T. 1954. New Aquatic Gastropoda from Japan. Venus 18 (2), 71-79.  
Kuroda, T., Habe, T. 1957. Troglolobiontic Aquatic Snails from Japan. Venus 19 (3・4), 183-197.  
増田 修・内山りゅう, 2004. 日本産淡水貝類図鑑②汽水域を含む全国の淡水貝類。ピーシーズ。

\*NPO法人 中池見ねっと 〒914-0005 敦賀市檜曲79号奥堀切

\*Nakaikemi-Net, Okuhorikiri 79 Kashimagari, Tsuruga city, Fukui 914-0005, Japan



図1：ミジンツボ属の生息する廃坑

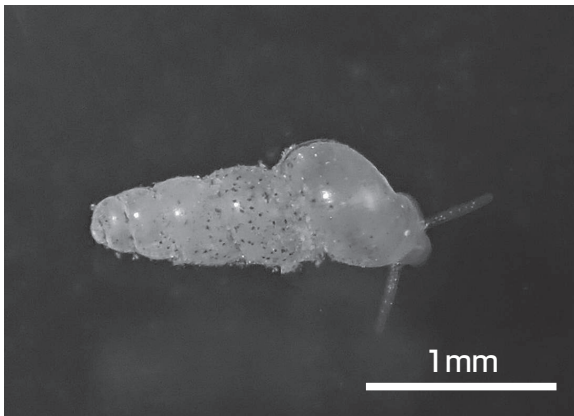


図2：ミジンツボ属生体  
(敦賀市深山, 30-XI-2018, 藤野勇馬撮影)